

広
報

NASUSHIOBARA
ewsletter

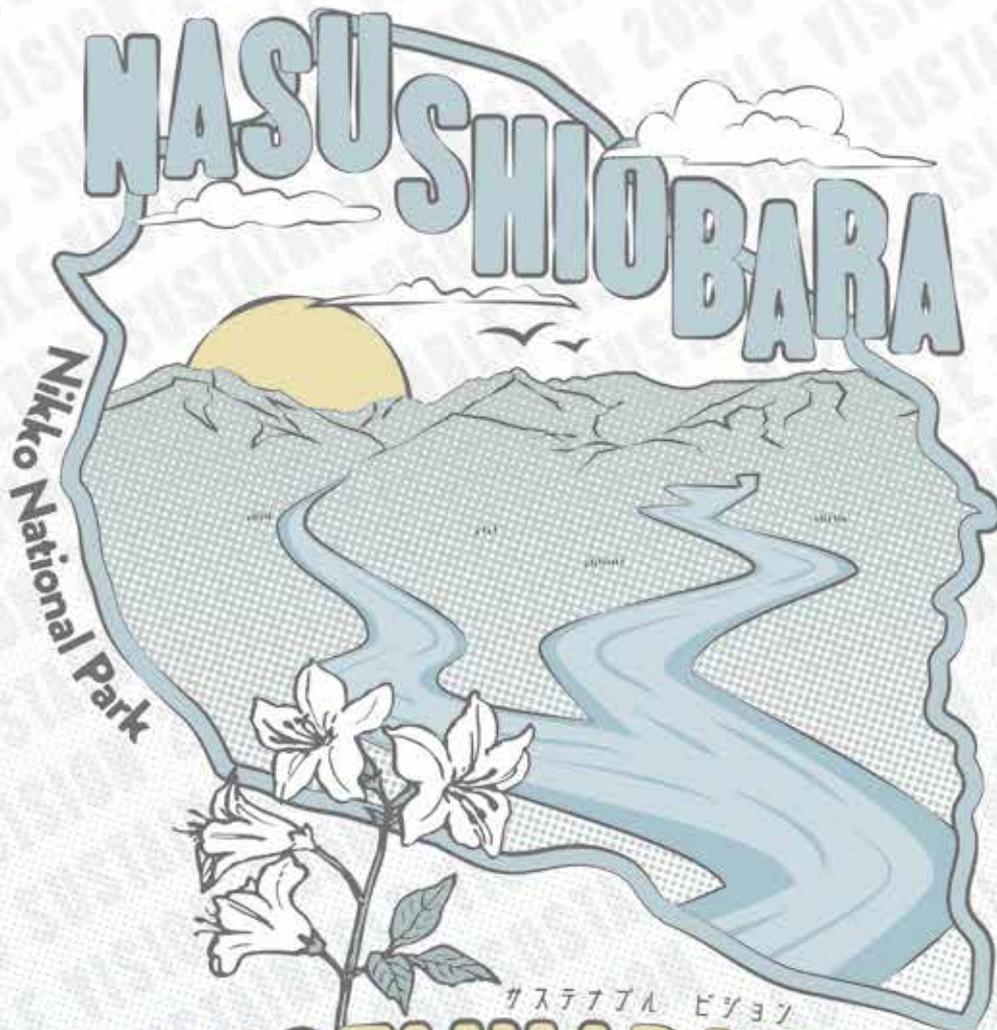
9月号

(8月20日発行)

September 2024

No.425

なすしおばら



2050 SUSTAINABLE VISION 那須塩原

も

く

と

サステナブル ビジョン
特集 2050 Sustainable Vision 那須塩原
那須塩原市からのお知らせ
なすしおばら KIDS
お知らせ掲示板
文化コーナー

1
8
10
12
18

市職員がアップサイクル生地を使用したTシャツを着用し、「デコ活」の取り組みの一つであるオフィス服装改革を推進しています。
売上の一部は国立公園などの自然環境保全に充てられます。



サステナブルビジョン 2050 Sustainable Vision 那須塩原 ～環境戦略実行宣言～

豊かな自然とサステナブルに生きる

持続可能な環境都市の実現を目指して

自然災害の激甚化による農作物への被害、夏の猛暑や局地的な豪雨など、私たちの生活を取り巻く環境は深刻さを増しています。将来にわたり持続的に豊かな生活を営むための地域形成を目指し、昨年9月に公表した「2050サステナブルビジョン 那須塩原」環境戦略実行宣言。このビジョンをさらに推進する組織「環境戦略部」を新たに設置しました。今回の特集では、本市の重点政策である環境政策を紹介いたします。



環境戦略部とは

環境戦略部は環境に特化した組織として、本年4月に新たに創設し、「ネイチャーポジティブ課」「カーボンニュートラル課」「サーキュラーエコノミー課」の3つの課で構成されています。これらの課が相互に連携して事業に取り組むことで、相乗効果(シナジー)を発揮しながら、サステナブルな地域形成を本格的に進めていきます。
※主な取り組みは7ページで紹介。

Carbon Neutral ～カーボンニュートラル課～

カーボンニュートラルとは、日本語訳で「炭素中立」のことで、「温室効果ガスの排出量と吸収量を均衡させる」という意味です。カーボンニュートラル課では、2050年までの温室効果ガス排出量実質ゼロの実現に向けて、再生可能エネルギー活用や電動車の普及促進など、温室効果ガスの排出を減らすための取り組みを行っています。将来予測される気候変動の影響による被害を回避・軽減するための適応の取り組みも行っていきます。



▲市有施設に設置している
電気自動車用充電設備

Nature Positive ～ネイチャーポジティブ課～

ネイチャーポジティブとは、日本語訳で「自然再興」のことで、「自然を回復軌道にのせるために生物多様性の損失を止め、反転させる」という意味です。ネイチャーポジティブ課では企業などとも連携しながら、重要な里地里山の保全など、生物多様性の損失を食い止める取り組みを行っているほか、野生生物と共生する社会の実現を目指した取り組みや、国立公園の保護と利活用の好循環を創出するための取り組みなどを行っています。



▶シカ食害防止ネットに囲われた
ニッコウキスゲ

3施策の融合

Circular Economy ～サーキュラーエコノミー課～

サーキュラーエコノミーとは、日本語訳で「循環経済」のことで、「消費(投入)する資源を最小限に抑える」「再生可能な資源の利用を進める」「今ある製品は可能な限り長く使用する」などにより、製品の価値を維持し付加価値を生み出すことを目指す経済活動を指します。サーキュラーエコノミー課では、プラスチックの資源回収によるリサイクルや、民間事業者と連携した製品のリユース推進の取り組みを行っています。



製品プラスチックなどを回収する
エコナステーション▶

那須塩原市の環境政策

全国に先駆けたネイチャーポジティブ宣言。

ネイチャーポジティブをけん引する本市の環境政策について、環境学の権威「公益財団法人 地球環境戦略研究機関(IGES)」理事長の武内和彦氏と渡辺市長が対談を行った。



スペシャル対談

渡辺 美知太郎

市長

武内 和彦

地球環境戦略研究機関(IGES)理事長

地域循環の社会形成に向けたサステナブルな取り組みの意義と那須塩原の可能性

渡辺 本市は昨年9月に、「2050 Sustainable Vision 那須塩原」環境戦略実行宣言を表明し、ネイチャーポジティブ、カーボンニュートラルおよびサーキュラーエコノミーの三つを柱とした環境政策を推進し、これらの相乗効果による同時実現を目指しています。

また、国民一人一人の Well-being (身体的にも精神的にも社会的にも満たされた状態を指す言葉で、一人ひとりが幸福であること)を最上位の目的に掲げた国の第六次環境基本計画とも整合した取り組みにしたいと考えています。

今回、地球規模の課題に対し、地方自治体が三本柱の取り組みを行うことの意義、地方の地域に対し特に期待する点などを伺えればと思います。市民には取り組みへの理解を、市外の方には本市へ興味をもっていただく機会になればと考えます。

武内 第一次安倍内閣(2006年から2007年)のとき、「21世紀環境立国戦略」の策定に携わる機会を得ました。その際、多岐に渡る環境問題に対処するには、個別ではなく「統合的な取り組みが必要だ」と主張し、

方では身近な取り組みとして行えますので、那須塩原の地ですっかり成功事例を築いて全国に普及させたいです。

武内 経団連とも一緒にネイチャーポジティブを目指したさまざまな取り組みを進めています。以前は、脱炭素には積極的に取り組むのに、自然共生については環境を守る側面が強かったためか、具体的な取り組みは活発ではありませんでした。ところが、今は自然を積極的に活用して、自然を取り戻す、回復させるという新しい基調になってきましたね。

渡辺 コロナ禍になって、グランピングとか自然体験とか、ある意味で自然を省みる機会ができたのだと思っっています。自然豊かなところに行きたいという移住者も、本市を選んでくれます。ネイチャーポジティブが地方創生にもつながっていくことをすごく感じています。

武内 最近、我々の専門分野で、プラネタリーヘルス(地球環境と人の健康が相互に影響しあっているという考え方)という言葉が使われ始めています。

従来から、「地球の制約の中で生きていく方策を考えよう」という、プラネタリーバウンダリー(地球の限界)という考え方がありましたが、

ました。具体的には、低炭素、資源循環および自然共生の三つが柱になると提案し、それが戦略に反映されました。

皆さんの生活の観点から見ると、この三つがバラバラではあり得ないと考え、国の第五次環境基本計画において「低炭素、資源循環、自然共生の統合的アプローチによる地域循環共生圏の実現」を提唱しました。

その際、低炭素と資源循環を切り分けるのではなく、一つの循環のなかの相乗効果とらえ、一方の自然共生については、「人間は自然の一部」とらえるべきだと主張しました。

ちょうどCOP10(生物多様性条約第10回締約国会議2010年)が名古屋で開催され、日本政府が「自然と共生する世界の実現」の長期目標を提唱したのです。「人間は自然の一部」というアジア的な考え方には反対もありましたが、結果的に認められ、愛知目標が採択されました。現在の昆明・モントリオール生物多様性枠組における「2050年ビジョン」は、愛知目標の考え方がそのまま継承されています。

現在の枠組みは、生物多様性における現状を把握し、その保全や回復に向けて実際にアクションを起こし、その結果をモニタリングするPDCAサイクルを回す仕組みとなり、非常に良い形になったと思います。

「低炭素・資源循環・自然共生」の統合的アプローチに基づいた「地域循環共生圏の実現」を環境制約の中で生きていることが、豊かな社会作りにつながる



▲2050 Sustainable Vision 那須塩原 ~環境戦略実行宣言~

「地方でもできる」ではなく「地方から成功事例をつくる」

那須塩原で付加価値を高めていくため環境政策を進めていく

渡辺 美知太郎 市長



そのような考え方をローカルに展開していく舞台の一つとして、那須塩原市がふさわしいのではと私は考えています。那須塩原といえば畜産です。「牛ふん」はエネルギー源にもなるし、堆肥として耕畜連携にもつながります。そのまま地域循環共生圏として具体的に展開できますね。

渡辺 はい、地方だからこそできることが非常に多いと感じています。「地方でもできる」ではなく「地方から成功事例を作る」ということが、地方に住む者のミッションだと思っています。

ネイチャーポジティブについては、自然が豊かで身近に感じられ、30 by 30(2030年までに地球上の陸と海の30パーセント以上を保全地域とすることを目指す国際目標)より高い目標である50 by 30を設定し、より踏み込んだ取り組みを行っています。

サーキュラーエコノミーについても、身近にあるもので実現できるものです。

こちらでは余った食材をコンポストに入れて堆肥にすることが当たり前なのですが、都会から訪れた人はそういうことにも感動しています。カーボンニュートラルは、再生可能エネルギー導入のポテンシャルが高いので、電力の自給自足ができるのではないかと考えています。この三本柱は、資源が多くある地



武内 和彦 理事長
公益財団法人 地球環境戦略研究機関(IGES)

1951年和歌山市生まれ。1974年東京大学理学部卒業、1976年同大学院農学系研究科修士修了。農学博士。東京都立大学理学部助手、東京大学農学部助教授等を経て、1997年~同大学院農学生命科学研究科教授。2008~2016年、国連大学副学長/上級副学長を兼務。2012~2019年、東京大学サステナビリティ学連携研究機構(IR3S)機構長・教授/特任教授。2016年~国連大学サステナビリティ高等研究所客員教授。2017年より地球環境戦略研究機関(IGES)理事長。2019年~東京大学未来ビジョン研究センター特任教授。

環境戦略部 3 課の主な取り組み

カーボンニュートラル *Carbon Neutral*

☎カーボンニュートラル課 ☎0287(73)5651

脱炭素先行地域の構築

- ・青木地区で、再生可能エネルギーの地産地消などによる脱炭素化の実現と、災害などによる系統停電時に電力供給を可能とする「ゼロカーボン街区」を構築
- ・住宅、事業所、酪農家などへ太陽光発電設備および蓄電池を導入し、CO2排出量削減と災害への対応力を高める

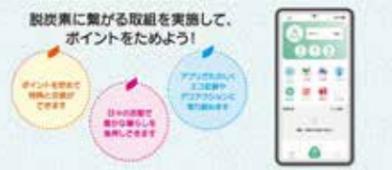


デコ活の推進

「デコ活」とは…脱炭素につながる新しい豊かな暮らしを創る活動

エコポイントアプリ「エンジョイecoなすしおぼら」

エコバックやマイボトルの使用など、脱炭素につながる取り組みを実施するとアプリでポイントがもらえる！
ためたポイントは特典と交換！



サーキュラーエコノミー *Circular Economy*

☎サーキュラーエコノミー課 ☎0287(62)7030

官民連携によるリニューアブルの推進

製品原材料を再生材で

市内小中学校の協力で、回収したペットボトルキャップを活用し、学校や市の公共施設で使う「再生材を使用したごみ袋」を民間事業者と連携し製造。製品の原材料に再生材(ペットボトルキャップ)を使用することで『資源循環の見える化』を図り、楽しくリサイクルに取り組むことができる。



ネイチャーポジティブ *Nature Positive*

☎ネイチャーポジティブ課 ☎0287(62)7141

<那須塩原市生物多様性地域戦略に掲げる重点プロジェクトの推進>

50by30 目標の達成

「2030年までに市の面積の50%以上を保全地域とする」という本市独自の目標

- ・保護地域の拡張に向けた取り組み
- ・市版自然共生サイトの拡充
- ・生物多様性保全の取り組みに係る企業などとの連携や支援

植生回復・生態系の保全

- ・保全ゾーンへのシカ侵入防護柵の設置や鳥獣被害防止策による湿原・湿地の植生回復および保全
- ・越堀・寺子地区における農業生態系の保全



那須拓陽高校との協働による生物調査の様子▶

特定外来生物の防除

特定外来カミキリムシによる被害の拡大防止措置、外来植物の駆除など



特定外来カミキリムシによる被害を受けた樹木▶



廃棄物の資源化の推進

エコナステーションで製品プラスチックなどを回収

公設公民館に拠点回収場所(エコナステーション)を設置。製品プラスチックとペットボトルキャップを資源回収し、再資源化する実証事業を行っている。

製品などの長期利用・有効利用

粗大ごみの再生品販売・民間事業者(「おいくら?」「ジモティー)」と連携したリユース事業

戸別回収した粗大ごみの再生品を長期利用・有効利用につなげる。また、民間事業者と連携した取り組みでは、使わなくなった物をごみとして出すのではなくリユースすることで、ごみを減らし製品を長く利用することができる。



▲ 豊かな生態系を育む農業用ため池(寺子地区)



▲ 夏の訪れを感じさせるオカトラノオ

それだけではなく、「環境制約の中で生きていることが、むしろ豊かな社会作りにつながる」ということです。経済成長と環境破壊をディカップル(切り離し)できるような社会構造にすることが重要ではないかと、特にポストコロナの社会で非常に強調されるようになりました。

今回の国の環境基本計画の改定の中に、私はあえてプラネタリーヘルスを入れるよう提言いたしました。国の政策にプラネタリーヘルスが採用されたことは非常に画期的だと思いますね。

そのためには、自然共生の取り組みを市役所だけでなく、市民や企業に参画していただくことが重要だと感じています。

那須塩原市という中都市が、地域において三本柱を打ち出すことの意味について、武内先生はどのようにお考えでしょうか。

組みが、非常に重要だと思えます。つまり、同質な集団から多様な集団をどうやって形成するか。那須塩原のようなちよūdよいサイズの地域は多様な集団を作りやすく、それぞれの役割を担いながら、地域全体の底上げをしていける。

結果として、自然を大事にするところが、経済成長にもつながる社会づくりをしていく、そういう話が非常にしやすい地域ではないかと思えますね。

渡辺 私が環境政策を取り入れたときは、我慢を強いるものといったイメージが強かったので、市民の皆さんの生活がより豊かになるということを発信していきたいです。

最近では、さまざまな分野の企業からネイチャーポジティブなどの分野で連携したいという話をいただきまます。そういう話から、企業誘致にもつながるかもしれない。

環境政策に取り組むことによつて、より豊かになっていくことを目指します。



▼ 美しい那珂川の支流(木の俣園地)



▼ 希少な植物が失われつつある沼っ原湿原





健康に生きる超高齢化時代 ～循環器治療が元気な老後をつくる～

国際医療福祉大学病院と連携した講演会を開催します。

- ▶とき 9月28日(土) 午後2時～3時30分
- ▶ところ GUNEI三島ホール
- ▶内容 健康寿命と不整脈・超高齢化時代の循環器診療
- ▶講師 武田 守彦氏
(国際医療福祉大学病院副院長・循環器センター長)
平野 道基氏(同病院不整脈センター医長)
- ▶定員 200人(先着)
- ▶申込方法 電話か申込フォームで申し込み
- ▶申込期間 8月26日(月)～9月10日(火)
- ▶申し込み・問い合わせ
生涯学習課 ☎0287(37)5364



健康フェスティバルの 参加者を募集します

▶とき 9月21日(土)

- ①体力テスト高齢者の部 午前9時～正午
- ②体力テスト成年の部 午後1時～3時30分
- ③健康相談会 午前9時～午後3時30分

▶ところ 三和住宅にすのスポーツプラザ

▶対象 市民、市内勤務・通学者

▶参加費 無料

▶申込方法 電話、メール、申込フォームのいずれかで申し込み

▶申込期限 9月5日(木)

▶申し込み・問い合わせ
スポーツ振興課 ☎0287(37)5439



News 01

日光国立公園指定90周年記念 ONガスウォーキングin塩原

塩原温泉でウォーキングをしながら、地域の食、自然や歴史・文化を楽しめます。

- ▶とき 10月18日(金)
- ▶定員 200人(先着)
- ▶申込方法 ONSEN・ガストロノミーツーリズム推進機構ホームページから申し込み
- ▶申込期間 8月24日(土)～9月30日(月)
- ▶問い合わせ
ツーリズム推進課
☎0287(62)7156

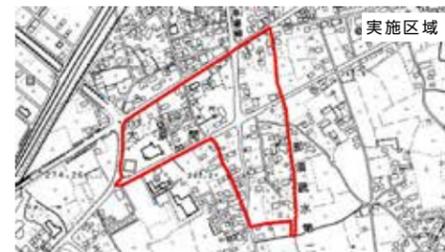


News 02

国際交流員のユカリさんと 異文化交流しませんか？

本市と姉妹都市のオーストラリア共和国リッソ市から来た国際交流員のユカリさんとオーストラリア文化を学べます。

- ▶対象 市内で活動する団体
- ▶申込方法 派遣申請書を提出
- ▶申込期限 開催日の1か月前
- ▶その他 詳細は市ホームページを確認してください
- ▶申し込み・問い合わせ
市民協働推進課
☎0287(62)7019



News 03

大原間Ⅱ地区の地籍調査を 実施します

地籍調査は、皆さんの土地の境界や所有者などを明確にし、迅速な災害復旧や公共事業、適正な課税の推進などに役立てるものです。今年度は大原間地区の一部区域の立ち合い調査を行います。市から通知が届いたら、協力をお願いします。

※8月から9月にかけて、市で調査区域内の道路などを事前に調査しますが、皆さんの立ち合いは不要です。

- ▶問い合わせ
保全管理課 ☎0287(62)7161



News 04

だれでもウェルカム！ 市民懇談会で市長と話そう

市長と話そう！
みんなが幸せに生きられるまちにするには どうしたらいい？
だれでも Welcome!

- ▶とき・ところ
- 10月6日(日) 午後2時～ 稲村公民館
- 10月12日(土) 午後2時～ ハロープラザ
- 11月24日(日) 午後2時～ 三島公民館
- ▶申込方法 電話か市ホームページから申し込み
- ▶申込期限 開催日の3日前まで
- ※当日参加も可。人数把握のため、可能な人は事前申し込みをしてください。
- ▶申し込み・問い合わせ
企画政策課 ☎0287(62)7109



認知症を正しく理解しよう ～9月はアルツハイマー・認知症月間～

9月は「世界アルツハイマー月間」、9月21日は「世界アルツハイマーデー」です。日本では、今年から法律で9月が「認知症月間」、9月21日が「認知症の日」と定められました。

認知症を正しく理解することが、認知症になっても安心して暮らし続けることができる地域づくりにつながります。認知症について理解を深めてもらうため、認知症啓発展を行います。

<認知症啓発展>

- ▶とき 9月1日(日)～23日(月)
- ▶ところ 那須塩原市図書館みるる
- ▶問い合わせ
高齢福祉課 ☎0287(62)7327



まもろうよ ころろ ～1人で悩まず相談を～

<ころろの相談>
カウンセリング心理士による対面相談「ころろの相談」を毎月2回開催しています(予約制)。日程や会場などの詳細は、裏表紙を確認してください。

<ころろの体温計>
簡単な質問に答えるだけで、ストレス度や落ち込み度をチェックできます。

夏休み明けは、不安を感じたり、悩んだりする子どもが増える傾向があります。子どもの態度に現れるサインに注意を払い、声をかけ、不安や悩みの声に耳を傾けましょう。

- ▶問い合わせ 健康増進課 ☎0287(63)1100



9月2日
受付開始

幼稚園・認定こども園 令和7年度園児募集

▶問い合わせ 園保育課 ☎0287(46)5536



各幼稚園・認定こども園において、**満3歳以上で、幼稚園などでの教育のみを必要とする子ども(1号認定)**を対象に新入園児の募集を開始します。

▶必要書類 入園申込書 ▶書類の配布場所 各幼稚園・認定こども園

▶申込方法 各幼稚園・認定こども園へ直接提出(1号認定のみ)

※事前見学や説明会についても、各園に直接問い合わせてください。



知っておこう!

認定区分の違い 認定区分に応じて、利用できる施設が異なります

利用先の希望や年齢によって3種類の認定があります。

今回の募集は**1号認定**で入園を希望する場合のみ対象です。保育園・認定こども園(2号認定または3号認定)の申し込みは10月に市窓口にて開始します。募集案内は、広報なすしおぼら10月号(9月20日発行)に掲載予定です。



認定区分	対象	利用できる施設
1号認定	満3歳以上で、幼稚園などでの教育のみを必要とする子ども	幼稚園、認定こども園
2号認定	満3歳以上で、保育園などでの保育を必要とする子ども	保育園、認定こども園
3号認定	満3歳未満で、保育園などでの保育を必要とする子ども	保育園、認定こども園、地域型保育施設

※1号認定を受けている子どもの保育料は、無償。

※利用時間終了後の預かり保育料は、市から保育の必要性の認定を受けることで、1日当たり450円を給付(月額上限11,300円)。



申し込み・問い合わせ

施設種類	地区	施設	所在地	電話番号(0287)
幼稚園	西那須野	すぎのこ三島幼稚園	東三島2-87	(36)4841
認定こども園	黒磯	虹ヶ丘認定こども園	黒磯6-38	(62)1393
		認定あけぼのこども園	上厚崎523-3	(62)1226
		認定こども園マロニエ幼稚園	埼玉8-478	(62)2760
		黒磯いずみ幼稚園認定こども園	島方451-33	(65)0840
		認定こども園黒磯幼稚園	住吉町2-8	(62)0661
	西那須野	認定こども園西那須野幼稚園	西大和6-15	(36)0440
		すぎのこ幼稚園認定こども園	扇町3-30	(36)0460
		認定こども園第二ひかり幼稚園	緑1-8	(36)5311
	塩原	塩原認定こども園	塩原652-1	(32)2360

※認定こども園の申し込みをする場合は、提出する人のマイナンバーを確認できるもの(通知カードやマイナンバーカードなど)と本人確認ができるもの(運転免許証など)を持参してください。

みんなで子育てを支え合う ファミリーサポートセンター会員募集

▶問い合わせ 市ファミリーサポートセンター ☎0287(47)6252



〈サポート会員〉

子どもの預かりや送迎などを有償で行う会員です。サポート会員になるための研修を開催します。

▶対象 20歳以上の市民

▶とき 9月28日(土)・10月5日(土) ※両日受講。

▶ところ 健康長寿センター

▶定員 20人 ※定員を超えた場合は抽選。

▶申込期間 8月21日(水)~9月20日(金)

〈利用会員〉

「妊娠中で上の子の世話が大変」「リフレッシュしたい」。利用会員になると、こんなときにファミリーサポート(ファミサポ)を利用できます。

※利用するには、事前にファミリーサポートセンター事務局(南郷屋5-163)での登録が必要です。

〈共通事項〉

▶その他 詳しくはホームページを確認してください



10月分から児童手当が変わります

▶問い合わせ 園子育て支援課 ☎0287(46)5533

所得制限の撤廃や高校生世代への対象拡大など、10月から制度が変わります。

12月支給分(10・11月分)から制度改正後の児童手当を支給するに当たり、新たに対象になる人などは請求手続きが必要です。



▶改正内容一覧

項目	改正内容
所得制限	所得制限なし
支給対象児童	高校生年代まで拡大(18歳到達後の最初の年度末まで)
手当月額 (1人当たり)	・3歳未満…15,000円(第3子以降は30,000円) ・3歳以上高校生年代…10,000円(第3子以降は30,000円)
第3子以降増額の カウント対象	大学生年代まで拡大(22歳到達後の最初の年度末まで)
支給回数	年6回(各前月までの2か月分を、偶数月に支給)

▶請求手続きが必要な人

①改正前の所得限度額超過により特例給付の支給対象外である人

②中学生以下の児童を養育しておらず、高校生年代の児童を養育している人

※市民で高校生年代までの児童を養育している保護者のうち、請求手続きが必要な人には8月下旬から9月上旬頃に通知します。

③新たに施設入所等児童となる児童がいる人

④既に施設等受給資格者である人で、その委託などがされている児童のうち、高校生年代の児童がいる人

⑤現行の受給資格において支給要件児童に認定されていない高校生年代の児童と、支給要件児童として認定されている中学生以下の児童を養育している人

⑥新たに多子加算の算定対象となる18歳年度末を経過した後22歳年度末までの子がいる人

▶請求者

父母などのうち、家計の主宰者(恒常的に収入が高く、主に家計を支えている保護者)

※請求者が公務員(独立行政法人などを除く)の場合は、勤務先に請求してください。

※単身赴任などで請求者と児童が別居している場合は、請求者が住民登録している市区町村に問い合わせてください。

劇で遊ぼう！親子でふれあいワークショップ@らくりん座

劇団員の指導で、楽しいコミュニケーションの時間を過ごします。親子で体を動かしたり、小道具を作ってみたり、何かになりきってみたり、らくりん座の裏側も見学できます。

▶とき・対象

①9月29日(日) 午前9時~正午

4歳~6歳の未就学児とその保護者

②11月30日(土) 午前9時~正午

小学生とその保護者

▶ところ 日本教育演劇道場らくりん座(下大貫1246)

▶参加費 1人当たり600円

▶定員 各回子ども15人

※定員になり次第締め切り。

▶申込方法 ホームページから申し込み

▶申込期限 各開催日の2日前まで

▶問い合わせ

shiobara viva 安在ますみ

☎080(3487)1015



▼11月▼

大規模小売店舗の新設届出書が見られます

大規模小売店舗立地法に基づき、次の店舗の新設届出書が本商工振興課で見られます。内容に意見がある場合には、意見書を提出できます。

- ▼対象施設 (仮称) 薬王堂黒磯鍋掛店
- ▼閲覧期限 10月28日(月)
- ※土・日曜・祝日を除く。
- ▼閲覧場所・問い合わせ
- 本商工振興課 ☎(62)7154



秋の婚活イベント 那須塩原で婚活しよう!

年齢限定の婚活イベントです。ステンドグラス制作や食事を楽しみながら理想の相手を見つけませんか。



- ▼とき 10月6日(日) 午前10時30分～午後2時30分
- ▼ところ 那須ステンドグラス美術館 (那須町高久丙1790)
- ▼対象者 25歳から35歳(平成元年～平成11年生まれ)の独身男女
- ※男性は市民または市内勤務者のみ。
- ▼料金 2000円
- ▼定員 男女各15人

宝くじの助成金で備品を整備

宝くじの社会貢献広報事業として宝くじの受託事業収入を財源として実施しているコミュニケーション・助成事業により、三島地区コミュニティに多くの備品が整備されました。



- ▼整備品 大胴(長胴太鼓)3台、縮太鼓6台
- ▼問い合わせ
- 市民協働推進課 ☎(62)7151

優生手術などを受けた人に一時金を支給します

旧優生保護法一時金支給法に基づき、優生手術などを受けた人に一時金を支給する請求期限が、5年延長されました。



- ▼対象者 次の①または②に該当する人で、現在生存されている人
 - ①昭和23年9月11日から平成8年9月25日までの間に、旧優生保護法に基づき優生手術を受けた人
 - ②①のほか、同じ期間に生殖を不能にする手術または放射線の照射を受けた人
- ※対象とならない場合がありますので、

- ▼申込方法 ホームページから申し込み
- ▼申込期限 9月20日(金)
- ▼問い合わせ
- 市民協働推進課 ☎(62)7019

プロフィール写真撮影会 in Nasushiobara!!

プロカメラマンによる婚活プロフィール写真の撮影会を実施します。



- ▼とき 9月28日(土) 午前10時～午後5時 (二人あたり30分間)
- ▼ところ 那須塩原市図書館みるる
- ▼対象者 市内に在住または在勤の20歳(平成16年生まれ)以上の独身男女
- ▼料金 1000円
- ▼定員 11人
- ▼申込方法 電話またはホームページで申し込み
- ▼申込開始 9月4日(水)
- ▼問い合わせ
- とちぎ結婚支援センター那須塩原 ☎(74)2004

電子申請で国民年金の手続きができます

国民年金に加入する届け出や、保険料の免除・納付猶予の申請などが、マイナンバーから電子申請できます。

- ▼一時金の額 320万円
- ▼請求期限 令和11年4月23日(月)
- ▼その他 請求書や添付書類など、詳しくはホームページを確認してください
- ▼請求先・問い合わせ
- 栃木県旧優生保護法関係相談窓口 (県保健福祉部) ども政策課 ☎028(623)3064

八溝山周辺地域を巡るドライブスタンプラリー

八溝山周辺8市町(那須塩原市・大田原市・那須町・那珂川町・福島県棚倉町・埴町・矢祭町・茨城県大子町)のスポットを巡るドライブスタンプラリーを開催します。



- ▼とき 8月28日(水)～12月1日(日)
- ▼参加方法 スマートフォンで公式サイトから参加
- ▼その他 スタンプを集め、一定の要件を満たすと、『各市町の特産品詰め合わせ』や『温泉旅館宿泊券』などの豪華賞品が抽選で当たります
- ▼問い合わせ
- 八溝山周辺地域定住自立圏推進協議会事務局(大田原市商工観光課) ☎0287(23)3145

- ▼対象者 国民年金1号被保険者およびこれから加入する人
- ※電子申請が可能な手続きの種類など、詳しくはホームページを確認してください。
- ▼問い合わせ
- 大田原年金事務所 ☎0287(22)6311

健康づくり体験談・川柳募集

地域活動への参加が健康づくりにつながった「体験談」と、健診に行きたくなるような「川柳」を募集します。



- ▼対象者 70歳以上の人(令和6年9月30日現在)
- ▼申込方法 作品と必要事項(郵便番号・住所・氏名・生年月日・電話番号)を添えたものを郵送かメールで申し込み
- ①健康づくり体験談(800字程度)
- ②川柳と作品に込めた思いや背景をまとめたもの(100字以内)
- ▼申込期限 9月30日(月)(必着)
- ▼申し込み・問い合わせ
- 栃木県後期高齢者医療広域連合 ☎320-0033
- 宇都宮市本町3-9 2階 ☎028(627)6805
- ✉sounmu@koukiengo-tochigi.jp

年金生活者支援給付金の手続きを忘れず!

年金を含めても所得が低い人に、給付金が上乗せで支給されます。支給要件を満たしている人には9月頃から、日本年金機構より給付金の請求手続きに必要な書類が送付されます。忘れずに手続きしてください。



- ▼対象者 4月1日時点で老齢・障害・遺族基礎年金を受給し、前年所得などの支給要件を満たしている人
- ※日本年金機構や厚生労働省、市役所を装った不審な電話や案内に注意してください。
- ▼問い合わせ
- 大田原年金事務所 ☎0287(22)6311

○8月の人口 8月1日現在 ()は前月比

合計	113,685人 (+ 4)
男	56,552人 (+ 16)
女	57,133人 (- 12)
世帯	49,839世帯 (+ 73)
出生	57人 転入 343人
死亡	104人 転出 292人

▶問い合わせ 市民課 ☎(62)7132

広告

うちの子「結婚」しないのかしら?

独身のお子様の結婚相談承ります

お子様の結婚に関するお悩み、プロの仲人がお答えします。

まずはお気軽に仲人にご相談下さい

☎028-611-3545

結婚相談所ムスベル

警備員募集中

～安全は全てを優先する～

当社はお客様より信頼される警備を目指す

(株)アット警備

■那須塩原市東原131-69 ■定休日：日曜日・祝日
 ■TEL：0287-64-0155 ■FAX：0287-74-2224
 ■営業時間：8：00～18：00(24時間対応)

パークナードテラス那須塩原駅西口Ⅳ期

平屋住宅

建売先行販売開始 全2棟

現地にて **実物体感** 可能

全19区画 | 建築分譲：2区画 | 石地分譲：4区画

出：那須塩原駅まで 徒歩18～19分 (約1,170～1,150m)

パナソニックホームズ北関東株式会社

■本社 / 宇都宮市平出町4067-3 TEL.028-660-8800
 ■建設業許可 / 国土交通大臣(特-3)第19040号 ■宅地建物取引業免許 / 国土交通大臣(7)第5156号
 (公社)栃木県宅地建物取引業協会会員 (公社)栃木県不動産公正取引協議会加盟事業者

■栃木支店 那須塩原営業所(火・水曜定休)
 ☎0120-78-7468

広告

※市内は、市外局番 0287 を省略した表記にしています。

庁舎名
☎…本庁舎(共聖社108-2)
☎…西那須野庁舎(あたご町2-3)
☎…塩原庁舎(中塩原1-2)

安全で美しい
街並みづくり

9月1日～10日は「屋外広告物適正化旬間」です。“屋外広告物のルール”を守って、違反広告物のない景観をつくりましょう。
▶問い合わせ ☎都市計画課 ☎0287(62)7159



住まい・環境

下水道使用料の 激変緩和期間が終了します

平成30年10月に改定した下水道使用料(農業集落排水施設使用料を含む)の激変緩和期間(新旧の使用料の差異を段階的に軽減する期間)が9月で終了するため、10月請求分から軽減措置が終了します。

▼問い合わせ ☎(37)5100

下水道の普及と利用促進

9月10日は、下水道の普及と接続利用を促進するための「下水道の日」です。下水道は、各家庭から出される生活排水を地下の下水道本管を通して水処理センターに送り、きれいに河川に放流するものです。

①接続工事はお早めに

下水道は、皆さんに利用してもらって、初めて効果があります。下水道に接続できる区域に建物を所有している人は、1日も早く排水設備を設置し、下水道に接続しましょう。排水設備の工事は、市の指定工事店へ直接申し込んでください。



※指定工事店は市ホームページで確認できます。

②下水道接続工事費・ 改造工事資金の融資あっせん

「融資あっせん制度」があります。金融機関から資金を借り入れできる「融資あっせん限度額」
改造工事1件につき60万円
(アパートなどの工事は80万円)
▼返済方法 60カ月以内の元金返済
※利子は市が負担します。

③下水道いろいろコンクール作品募集

公益社団法人日本下水道協会では、「下水道の日」にちなみ、下水道に関する理解を深めるため、全国の小・中学生と一般の人を対象にコンクールを開催しています。

▼募集作品
小・中学生の部 絵画・ポスター、書道、作文、新聞、標語
○一般の部 標語
▼申込期限 10月21日(月)
▼申し込み・問い合わせ ☎(37)5213

働く人のメンタルヘルス相談

県では「働く人のメンタルヘルス相談」を実施しています。職場でストレスやメンタルヘルス不調を抱えている人、その家族や上司・同僚の人からの

空き家に関する無料電話相談

空き家問題に関する無料電話相談会「空き家問題110番」を実施します。
▼とき 9月8日(日)
午前10時～午後4時
▼相談方法 フリーダイヤル ☎0120(634)566

※予約不要。
▼問い合わせ
○栃木県司法書士会 ☎028(614)1122

福祉・介護

高齢者デジタル教室

実際に操作しながらスマートフォンやタブレットの基本操作が学べます。

▼とき・ところ

- ①9月26日(木)、10月3日(木)、10日(木) (全3回)・黒磯公民館
- ②9月26日(木)、10月3日(木)、10日(木) (全3回)・厚崎公民館
- ③9月30日(月)、10月2日(水)、4日(金) (全3回)・稲村公民館

- ①午前10時～1時間程度
- ②・③午後1時30分～1時間程度
- ▼対象 65歳以上の市民
- ▼費用 無料
- ▼定員 各20人

雇用・資格

女性とシニア対象の 個別相談会

※定員になり次第締め切り。
▼申込方法 電話で申し込み
▼申込期限 9月19日(木)
▼申し込み・問い合わせ ☎(62)7137

○高年齢福祉課 ☎(62)7137
これから働きたい人の相談会です。
▼とき 9月12日(木)、20日(金)
午後1時30分～3時
▼ところ いきいきふれあいセンター

▼対象 結婚・出産・育児などで仕事から離れたが再度働きたい人
・定年退職したがまだまだ働きたい人
・働いていないが新たに働きたい人
・今後のライフプランや職業選択で迷っている人など

▼申込方法 電話、FAX、メール、申込フォームのいずれかで申し込み
▼申し込み・問い合わせ
○(株)ワークエントリー栃木事業部
☎028(612)8643
FAX 028(612)8645
shurushien@we-tochigi.sakura.ne.jp

相談に、産業カウンセラーが無料で応じます。詳しくは県ホームページを確認してください。

④県労働政策課

▼とき 第3火曜日
午後1時30分～4時30分
▼ところ 那須庁舎
(大田原市本町2-2828-4)
▼申込方法 電話で申し込み
▼申込期限 相談希望日の3日前
▼申し込み・問い合わせ ☎028(623)3217

「はかり」の定期検査を行います

今年は「はかり」の定期検査の年です。商店での取引で使用しているはかりや薬剤の調査はかり、病院・学校などで証明に使用している体重計などは、2年に1度の検査が必要です。詳細は市ホームページを確認してください。

	とき	ところ
9月	3日(火)～6日(金)	稲村公民館
	9日(月)～11日(水)	西那須野庁舎
	12日(木)	塩原庁舎
	13日(金)	市観光振興センター

※県が行う定期検査に代わるものとして、代検査を推進しています。ぜひ活用してください。
▶問い合わせ ☎商工振興課 ☎(62)7154



WORK READINESS セミナー

就職への一歩が踏み出せない人のための就職支援セミナーです。
▼とき 9月28日(土)、10月26日(土)
午前10時～正午
▼ところ いきいきふれあいセンター

▼対象 15歳以上49歳以下の求職者とその保護者など
▼定員 20人(3人以上で開催)
▼申込方法 電話、メール、ホームページのいずれかで申し込み
▼申し込み・問い合わせ
○NPO法人キャリアアコチ(とちぎ県北若者サポートステーション)
☎080(8747)8663

career-coach@kenpoku-saposute.com

マイナンバーカード
【休日】交付・申請・
マイナ保険証利用申し込み支援
9月29日(日)
※交付のみ事前予約が必要です。
▶問い合わせ ☎市民課 ☎(62)7132

広告

トーコー産業 感謝祭
・抽選会 ・お菓子まき ・当日だけのお得なセール
・家族で遊べるアトラクション ・飲食ブース
9/21(土) 時間 10:00～15:00
場所 トーコー産業本社 (那須塩原市三区町659-39)
☎0287-36-0851
駐車場として西小学校をお借りしています

くらしのパートナー 那須塩原店
「これできる？」とお気軽にお電話ください。
通院同行 お掃除 除草作業
外出同行 庭手入れ 各種代行サービス
生活サポートから業者手配までなんでもご相談ください。代表 細矢
電話相談・お見積り 無料 090-2023-1568
受付時間8:00～21:00 土日祝問わず

広告

～頑張ってきた自分へご褒美をあげよう～
60歳からは ちょっぴり働いて 楽しい毎日♪
シルバー人材センターは、働く意欲のある60歳以上の会員に公共施設や地元企業でのお仕事を紹介している公益法人です。子育てなどで長くお仕事をされていない方でも、安心してご入会いただけます。
お仕事説明会(入会説明会)参加者にミニプレゼント進呈中
お申し込み ☎ 社団法人 那須塩原市シルバー人材センター
☎ 0287-37-5121(代) ✉ nasusiobara@sjc.ne.jp



▶対象 昭和59年4月2日から平成19年4月1日までに生まれ
た高等学校卒業程度以上の学力を有する人
▶問い合わせ 那須地区広域行政事務組合 ☎(65)3611

那須地区広域行政事務組合
来々4月採用職員採用試験

庁舎名
☎…本庁舎(共聖社108-2)
☎…西那須野庁舎(あご町2-3)
☎…塩原庁舎(中塩原1-2)

※市内は、市外局番 0287 を省略した表記にしています。

普通救命講習Ⅰ(応急手当)

成人を対象とした心肺蘇生法を中心
に応急手当を身に付ける講習です。
▶対象 那須地区(那須塩原市・大田
原市・那須町)に在住・勤務・通学
する中学生以上の人

会場	とき	定員	申し込み・ 問い合わせ
黒磯消防署	9月29日(日) 午前9時~正午	30人(先着)	黒磯消防署 ☎(62)0736
西那須野消防署	11月17日(日) 午前9時~正午	20人(先着)	西那須野消防署 ☎(36)2300
那須消防署	来々2月1日(土) 午前9時~正午	20人(先着)	那須消防署 ☎0287(72)1215

▶申込方法 電話で申し込み
▶申込期間 開催日の1カ月前から1週間前まで
※詳細については、会場の消防署へお問い合わせください。



スポーツ

市駅伝大会参加者募集

▼とき 10月5日(土) 午前9時

市民大学連携講座

〈陶芸講座〉

皿、湯飲みなど、普段使いの陶芸作
品を自分の手で作りませんか。

▼とき 9月28日(土)、10月12日(土)、
26日(土)(全3回)

※いずれも午前9時30分~正午。

▼ところ 稲村公民館

▶対象 市民(全回出席できる人)

▶参加費 1500円

▶定員 10人

※定員を超えた場合は抽選。

▶申込方法 公民館窓口または電話で
申し込み

▶申込期限 9月13日(金)

▶申し込み・問い合わせ

○稲村公民館 ☎(64)3998

〈伝統工芸体験講座〉

昔ながらのリユースの
伝統技法「貫張り」で手
提げ籠を作ります。



▼とき 9月21日(土)、28日(土)、10月12
日(土)(全3回)

※いずれも午前9時~正午。

▼ところ 東那須野公民館

▶対象 市民(全回出席できる人)

▶参加費 5000円

▶定員 15人

※定員を超えた場合は抽選。

▶申込方法 公民館窓口、電話または

いちごいちえ

▶ところ 那須野が原公園

▶対象 市内に在住・勤務・通学する
人で1チーム10名以内

▶参加費 無料

▶申込方法 申込書を函スポーツ振興課に提出

▶申込期限 9月11日(水)

▶問い合わせ

○函スポーツ振興課 ☎(37)5439



いちごいちえとちぎ大会記念
第2回市ポッチャ大会

▼とき 10月20日(日) 午前9時30分

▼ところ

三和住宅にすのスポーツプラザ

▶対象 県内に在住・勤務・通学する
小学生以上の人

▶参加費 1チーム1000円

▶申込方法

申込書を函スポーツ振興
課に提出

▶申込期限 9月20日(金)

▶問い合わせ

○函スポーツ振興課 ☎(37)5439



文化・教養

第26回那須地区
郷土芸能フェスティバル

▶申し込み・問い合わせ

○東那須野公民館 ☎(67)1163

申込フォームで申し込み

▶申込期限 9月6日(金)

▶申し込み・問い合わせ

○東那須野公民館 ☎(67)1163

みるる臨時休館のお知らせ

▼とき 9月24日(火)~30日(月)

▶問い合わせ

○那須塩原市図書館みるる ☎(63)9031

第5回那須クラシック音楽祭

市内で行われるコンサートに、本市
出身のチェリスト金子鈴太
郎氏が出演します。



▼とき 9月14日(土) 午後6時30分開演

▼ところ GUNEI三島ホール

▶入場料 2500円(未就学児無料)

▶その他 詳細はホームページを確認
してください

▶申し込み・問い合わせ

○那須クラシック音楽祭実行委員会
☎0287(76)7268

もみじ狩り登山教室

登山の基礎知識・基礎技術を学びな
がら紅葉の名所姥ヶ平を目指します。

那須地区の郷土芸能保存
会が一堂に会し、各地域の
郷土芸能を披露します。

▼とき 9月8日(日) 午前10時~

※小雨決行。荒天時は中止または内容
変更。

▼ところ 道の駅東山道伊王野

▶問い合わせ

○函生涯学習課 ☎(37)5419



楽しく那須塩原をアピール
〜動画クリエイターになろう〜

塩原エリアの魅力を伝える
観光動画を作って、市内
外に発信する動画クリエイ
ターになろう!

▼とき 10月5日(土)、20日(日)、11月17
日(日)、24日(日)(全4回)

※いずれも午前9時~正午

▶対象 市内の小学4年生~中学生

▶費用 1000円(全4回分)

▶定員 15人

※定員を超えた場合は抽選。

▶申込方法 電話で申し込み

▶申込期限 9月13日(金)

▶その他 詳細はホームページを確認
してください

▶申し込み・問い合わせ

○函リズム推進課 ☎(62)7156



那須塩原の旅
フォトコンテスト

あなたが撮った本市の素敵な写真を
投稿して「なすしおばら」の魅力を発信
しませんか。

▶募集テーマ

自身が思う那須塩原らしさを感じさ
せる写真

〈デジタルカメラ部門〉

那須塩原の風景

〈Instagram部門〉

那須塩原のグルメ・風景・風景を含
むペットフォト

▶申込期限 来々1月31日(金)

▶その他 詳細はホームページを確認
してください

▶申し込み・問い合わせ

○(一社)那須塩原市観光局
☎(46)5326



9月の納税

9月30日(月)が納期限です

- 固定資産税 第3期
- 国民健康保険税 第3期
- 後期高齢者医療保険料 第3期
- 介護保険料 第3期

~納税は便利な口座振替で~

第33回「夏の会」自主公演

朗読劇グループ「夏の会」による朗読
劇「この子たちの夏 1945・ヒロ
シマ ナガサキ」の公演を行います。

▼とき

9月29日(日) 午後2時~2時55分

▼ところ 西那須野公民館

▶費用 無料

▶問い合わせ

○夏の会(函野) ☎(37)3101

6月の火災と救急

火災		救急	
建物	2件	交通事故	27件
林野	0件	急病	298件
その他	1件	その他	113件
本年の累計	26件	本年の累計	2,751件

▶火災のテレフォンサービス ☎0287(22)0119

○栃木県立なす高原自然の家
☎0287(76)6240



6月の交通事故発生状況(人身事故)

	発生件数	死亡者	負傷者	重傷者
6月中	12件(-5)	2人(+1)	10人(-10)	0人(-7)
うち高齢者	3件(-6)	1人(+0)	1人(-5)	0人(-2)
本年累計	90件(-6)	2人(+0)	113人(+0)	14人(-4)
うち高齢者	34件(-11)	1人(-1)	22人(-5)	7人(+3)

()は前年同月比

▶問い合わせ 交通安全課 ☎(62)7127



八溝山周辺地域
定住自立圏



棚倉町のシンボルキャラクター
「たなちゃん」

photo:芳賀元昌

2025年

棚倉城築城400年

東北の中京都たなぐら

元和8年(1622)に5万石の大名として棚倉藩主となった丹羽長重が、寛永2年(1625)に築城しました。常陸(茨城県)と境を接し、奥羽の玄関口に位置する要衝の地を押える役割があったと考えられています。長重は寛永4年(1627)白河へ移封となり、代わって棚倉藩主となった内藤信照によって、引き続き城の造営や城下の整備が行われました。その後、城主は8家、16代徳川譜代・親藩の家柄が入れ替わり、幕末の戊辰戦争では新政府軍と戦い落城しました。巨大な土塁と水堀で区画される長方形の本丸と、それを取り巻く二ノ丸、その北西の三ノ丸(林曲輪)からなる構造です。二ノ丸西側崖部には石垣が築かれています。本丸土塁上には二重隅櫓4棟、一重櫓1棟が建てられ、各櫓間を連結する多門櫓は東北地方の城郭では随一の規模でした。平成31年(2019)に、国の史跡に指定されました。

2025年棚倉城築城400年記念イベント

『たなぐら“まるごと”フェスタ』開催決定！

開催月日 **令和6年10月20日(日)**
開催場所 **棚倉城跡内**

※詳細は追って発表します。

お問い合わせ：棚倉町役場地域創生課歴史観光係 ☎0247-33-2112



那須野が原ハーモニーホール ☎0287(24)0880

- ふるさとの音楽家シリーズVol.43
ハープ&マリンバが奏でる くるみ割り人形
- ▶とき 12月14日(出)
- ▶入場料(全席自由) 1,000円
大学生以下500円
- ▶チケット発売 9月14日(出)～ ※小学生以上入場可。

- ウィンナー・ワルツ・オーケストラ
～歌と踊りの初夢舞踏会～
- ▶とき 来年1月9日(休)
- ▶入場料(全席指定) 6,800円
- ▶チケット発売 9月11日(休)～ ※小学生以上入場可。

- ハーモニーホールフェスティバル
舞踊のつどい 参加団体募集
- ▶とき 来年2月11日(祝火)
- ▶参加資格 本市または大田原市で活動する文化活動団体やサークル
- ▶参加費 1団体3,000円
- ▶申込期間 10月1日(火)～15日(火)

那須野が原博物館 ☎0287(36)0949

- 企画展
「メッセージ～絶滅危惧種と外来種の現在～」
身近に見られる「絶滅危惧種」と「外来種」に注目し、それぞれが直面している現状と問題を紹介します。
- ▶とき 11月3日(祝)日まで
- ▶観覧料 一般300円
高校・大学生200円
小・中学生100円
※20人以上は50円引き。

- なはくりサーチ2024
「アオマツムシをさがそう」
アオマツムシの分布を調べています。情報をお寄せください。
※詳しくはホームページを確認してください。

- 博物館フェスタ 古本募集
皆さんが読まなくなった本を集めています。集まった本は、11月3日に開催する博物館フェスタの古本市で安価な価格で販売します。
不要な本がありましたら、ぜひ提供してください。

大正堂くろいそみるひいホール ☎0287(63)3219

- 歌声カルテットの
昭和歌謡コンサート
- ▶とき 9月12日(休) 午後2時～
- ▶入場料 前売 2,500円、当日3,000円
※小学生以上入場可。
- ▶チケット 発売中

- Share Artsなすしおばら
「那須塩原の近世街道パネル展」
- ▶とき 9月18日(火)～26日(休) 午前9時～午後5時
- ▶入場料 無料

- 第10回市中学校合唱フェスティバル
- ▶とき 9月16日(祝月) 午後1時30分～
- ▶入場料 無料

「ミニ自治会だより」

「ミニ自治会だより」では、市内自治会やその活動を紹介します。
▶問い合わせ 区市民協働推進課 ☎0287(62)7151

～見守りながらつながり合う～三区町自治会つながり合い活動

三区町自治会では、つながり合いグループ長や福祉協力員の役職をつくり、一人暮らし高齢者などの見守り希望者を毎月訪問しています。「三区町つながり合い対策協議会」を設置し関係機関と連携するとともに、班長には各班で助け合うことの大切さや班の中での見守り活動の方法などを理解してもらい、いつまでも住み慣れた地域での生活ができるように、ともに支え合って暮らしていける地域づくりを進めています。

三区町自治会 会長 鈴木 秀生



相談	相談日	時間	会場	問い合わせ・備考
行政相談	3日(火)	午後1時～3時	ハロープラザ	●国、県、市など行政の仕事に対する意見や要望 ☎ 企画政策課 ☎ 0287(62)7109
	11日(水)		いきいきふれあいセンター 2階	
不動産相談 (予約制)	20日(金)	午後1時30分～3時30分	県不動産会館県北支部 (大正堂くろいそみるひいホール前)	※相談日前日までに要予約。定員3人 ☎ 県建協会県北支部 ☎ 0287(62)6677
司法書士による相談 (予約制)	7日(土)	午前10時～午後3時	西那須野公民館	※相談日3日前までに要予約。 ☎ 県司法書士会 ☎ 028(614)1122
マザーズコーナー 出張職業相談	12日(木)	午前9時15分～正午	いきいきふれあいセンター 2階	●子育て中の方の出張就職相談 ☎ ハローワーク大田原 ☎ 0287(22)2268
	24日(火)	午後1時～3時	つどいの広場「ま～る」(南郷屋)	
弁護士による 法律相談(予約制) ※年度内1人2回 まで可。	10日(火)	午後1時30分～3時50分	いきいきふれあいセンター 2階	※予約受付期間 9月2日(月)～9日(月)。定員14人 ☎ 社会福祉課 ☎ 0287(62)7135
	25日(水)	午後1時30分～3時50分	健康長寿センター 2階	※予約受付期間 9月17日(火)～24日(火)。定員14人 ☎ 社会福祉課 ☎ 0287(62)7135
広域無料法律相談 (予約制)	12日(木)	午後1時30分～4時30分	トコトコ大田原 市民交流センター (大田原市中央1-3-15)	※予約受付期間 9月5日(木)～11日(水)。定員18人 ☎ 大田原市総務課 ☎ 0287(23)1111
人権相談	3日(火)	午後1時～3時	東那須野公民館	●人権相談、人権保護などの相談 ☎ 市民協働推進課 ☎ 0287(62)7019
育児相談 (予約制)	9日(月)	午前9時30分～10時30分	西那須野保健センター	●保健師や管理栄養士などによる育児に関する相談 ☎ 子育て相談課 ☎ 0287(38)1356
	12日(木)	午後1時～2時30分	黒磯保健センター	
健康相談 食生活相談 (予約制)	6日(金)	午前9時30分～11時	黒磯保健センター	●保健師や管理栄養士による健診の結果相談や、 その他心身の健康相談 ☎ 健康増進課 ☎ 0287(63)1100
	19日(木)・25日(水)	午後1時30分～3時	黒磯保健センター	
	10日(火)・24日(月)		西那須野保健センター	
ポラリス☆とちぎ 出張相談会 (予約制)	2日(月)	午後1時30分～4時30分	西那須野公民館	●ひきこもりで悩んでいる本人、家族のための相談 ☎ 社会福祉課 ☎ 0287(74)2607
こころの相談 (予約制)	10日(火)	午前10時～正午	西那須野保健センター	●日本カウンセリング学会カウンセリング心理士による相談 ☎ 健康増進課 ☎ 0287(63)1100
	19日(木)	午後1時～5時	黒磯保健センター	

9月の休日当番医

診察時間は各医療機関に
問い合わせてください

1日 (日)	たきぎ 田崎医院	(那須町寺子丙)	☎0287(72)0111
8日 (日)	みずぬまクリニック	(東三島2丁目)	☎0287(39)1581
15日 (日)	那須北病院	(野間)	☎0287(62)5500
16日 (祝月)	さいとうクリニック	(西幸町)	☎0287(39)1805
22日 (祝日)	たちばな 立花医院	(那須町寺子乙)	☎0287(72)0311
23日 (月)	福島整形外科病院	(弥生町)	☎0287(62)0805
29日 (日)	たかさね 高澤クリニック	(緑1丁目)	☎0287(37)9901

休日当番医は変更となる場合があります。最新の情報は、
市ホームページや当日の新聞で確認してください。

夜間診療 診療日時…毎日午後7時～9時30分

那須地区夜間急患診療所 ☎0287(47)5663

○診察科目…内科、小児科
○ところ…大田原市中田原1081-4(那須赤十字病院本館1階)
※那須地区夜間急患診療所は那須赤十字病院に併設された、
那須赤十字病院とは別の医療機関です。

とちまる救急安心電話相談

急病やけがで心配なとき、相談してください。家庭での対処法など、
経験豊富な看護師がアドバイスします。
※緊急時や重症の場合は、迷わず119番を利用してください。

▶子ども向け(おむね15歳未満)

○相談時間…毎日午後4時～翌午前10時
(土曜・日曜・祝日は24時間対応)
○電話番号…局番なし ☎#8000 または ☎028(623)3511

※QRコードは株式会社デンソーウェブの登録商標です。